

お宝だ！

【2～4人、5歳以上のための海賊のように凄いサイコロゲーム。】

ずる賢い海賊のための追加ルール付き。

【作者】:Rudi Hoffmann 【イラスト】:Marlies Rieper-Bastian

【ゲーム時間】:15分程度 【和訳】:hirocean

悪名高い海賊ジョン、ジム、ジャック、ジェスが奪った戦利品の中に古い宝の地図があった。地図によると、海賊島に5つの宝箱が隠されている。だが、海賊島への道のりはとても危険だ。宝を目指して海賊たちの荒々しいレースが始まる！

内容物

- ・ゲームボード:1枚
- ・海賊コマ:16個(4色)
- ・板:9枚
- ・海賊サイコロ:1個
- ・ルール冊子:1冊

ゲームの目的

最も価値ある宝箱を集められるのはどの海賊だろう？

ゲームの準備

テーブルの中央にゲームボードを置きます。各プレイヤーは同じ色の海賊コマ4個を取り、大きな島(スタートマス)に描かれた対応する海賊の顔の上にそのコマを積んでください。

板とサイコロはゲームボードの脇に置いておきます。

ゲームの進め方

時計回りの順番で手番を進めていきます。最も有名な海賊の名前を知っている人が最初の手番を行います。決められないときは年長の人から始めます。手番ではサイコロを振ります。

サイコロの出目は？

普通の数

自分の海賊コマを1つ選んで、出目の数だけ進めます。

海賊船

1から5までの好きな数を選び、自分の海賊コマ1つをその数だけ進めます。

大事な海賊の掟

・海マスに止まった海賊は、スタートマスに戻ってやり直さねばいけません。海賊が落ちた海マスには板を置きます。板が置かれたマスは陸マスと同じように止まることができ、海賊島への道のりが楽になります。

・すでに海賊コマがいるマスに止まるときは、自分の海賊コマを上に乗せてください。いくつの海賊が積まれても構いません。

・海賊が積まれたマスからは、一番上の海賊しか移動できません。

・移動をパスすることはできません！しかし、すべての海賊コマが積まれて押さえられているか、海賊島を歩き過ぎてしまう場合は、次の人の手番になります。

どうしたら海賊島に辿りつけるのか？

島にはちょうど出目でなければ辿りつくことができません。

最初に島に辿りついた海賊コマは「1」の宝箱に置かれ、次に辿りついた海賊は「2」の宝箱に置かれます。それ以降に到着した海賊も同じように置いていきます。

ゲームの終わり

海賊島の 5 つの宝箱がすべて海賊に取られたらゲームは終了します。各プレイヤーは自分の海賊コマが獲得した宝箱の価値を合計してください。

点数が最も高かったプレイヤーの勝ちです。引き分けの場合、海賊を先に海賊島に到達させたプレイヤーの勝ちになります。

ずる賢い海賊のために

ゲームは基本ルール通りに行いますが、以下の追加ルールを適用してください。

海に落ちた海賊は、スタートマスに戻さずにゲームから取り除く。

ゲームが終わる条件は.....

「5 つの宝箱がすべて獲得された」または「すべての海賊が海に落ちた」です。

最も得点の高いプレイヤーがこの陰険なお宝競争を制することになります

【お知らせ】

このお宝争奪海賊ゲームの作者は Rudi Hofmann です。これは 1974 年に『ドラダ』というゲームとして初めて出版され、のちに『エルドラド』というゲームとして再販されました。私たちはこのゲームのアイデアが気に入っていたので、ここに別の題材を使って改訂版を作りました。